

— あなたと議会のふれあい誌 伊奈町 —

議会だより

**表紙写真
募集中!**詳しくは
15 ページ

— contents —

令和8年 6月定例会

- ▶ 議案概要等・審議結果 …P2・3
- ▶ 常任委員会概要 …P4
- ▶ 一般質問 …P5～12
- ▶ 議会報告会 …P14

6月定例会は6月4日から6月19日まで16日間開催されました。町長提出の諮問1件、議案16件および議員提出の「生徒の声を尊重した県立高等学校の在り方に関する意見書」1件が全て原案可決されました。

町立小中学校学習用端末購入

契約額 2億5,204万

現在の学習用タブレット端末の更新のため、4061台を新規に購入するものです。

問 入札が1社となった経緯や要因は。

答 前は12社の指名競争入札で2社応札であった。今回の落札は前回と同じ事業者で、学校ネットワーク管理等の実績もある。複数事業者が参加できるような条件設定したが、納入台数や納期などで対応可能な事業者が限定されたと考えている。

問 端末の単価、仕様、メーカーは。

答 前は1台約5万1千円、今回は約6万3千円だ。仕様はChromeOSを基本とし、メーカーは本契約前のため公表できない。

問 学校現場の意見反映やOSの選定理由は。

答 ICT担当教員の意見を踏まえ仕様を設定している。継続利用の利点や費用面を勘案し、ChromeOSを採用した。

問 現端末約4000台の処分方法は。

答 売却は困難。データ完全消去と消去証明書の提出を求めた上、町の負担がない方法を提案させる。

問 端末の単価、仕様、メーカーは。



使用中の端末

専決・人事案件等

国保条例の一部改正

子ども・子育て支援納付金を、18歳以上の被保険者一人3万円を限度に課税します。また、課税所得の最低額を66万円から67万円に上げます。

農業委員会委員の任命に同意

11人の委員が7月19日で任期満了となるため、再任5人、新任6人の町長提案に同意しました。

人権擁護委員候補者の推薦に同意

人権擁護委員1人の任期が9月30日で満了となるため、後任を推薦する町長提案に同意しました。

生活応援商品券配布事業

国の物価高騰対応重点支援臨時給付金を活用した、町民の皆様への生活支援の一環で、3月議会に専決処分された商品券の配布について質疑しました。

問 5月に全ての世帯に事前通知が郵送され

ているが、かかった経費は。

答 チラシ作成、封筒代、郵送代で合計229万2976円である。

問 事前通知を行った理由は。

答 商品券をゆうパケットを利用して直接手渡しで届けるための事前のお知らせと、商品券の配布が民法上の贈与契約にあたるため、受取りを辞退される方もいるので意思確認のために行った。



〈6月定例会〉議案一覧及び審議結果

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出	人事	諮問 第3号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて ・人権擁護委員の内村ひろえ氏の任期が令和8年9月30日で満了となるため、後任として辻本一也氏を推薦することについて意見を求める。	全会一致	適任
		第36号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の内村和彦氏の任期が令和8年7月19日で満了となるため、同氏を再任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第37号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の岡田幸雄氏の任期が令和8年7月19日で満了となるため、同氏を再任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第38号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の中原友春氏の任期が令和8年7月19日で満了となるため、同氏を再任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第39号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の齋藤健二氏の任期が令和8年7月19日で満了となるため、同氏を再任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第40号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の杉山千洋氏の任期が令和8年7月19日で満了となるため、同氏を再任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第41号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の任期が令和8年7月19日で満了となるため、小林繁男氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第42号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の任期が令和8年7月19日で満了となるため、濱野博道氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第43号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の任期が令和8年7月19日で満了となるため、久木元紗理菜氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第44号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の任期が令和8年7月19日で満了となるため、森田美智子氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第45号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の任期が令和8年7月19日で満了となるため、高山政和氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
		第46号 伊奈町農業委員会の委員の任命について ・委員の任期が令和8年7月19日で満了となるため、関根弘美氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
	専決	第47号 専決処分の承認を求めることについて（伊奈町税条例の一部を改正する条例） ・地方税法等の一部改正により、軽自動車税の環境性能割の廃止、個人住民税の住宅借入金等特別税額控除等の改正及び固定資産税の発電設備に係る償却資産の課税標準の特例措置の見直し・延長等の改正。	全会一致	承認
		第48号 専決処分の承認を求めることについて（伊奈町国民健康保険税条例の一部を改正する条例） ・地方税法施行令等の一部改正により、国民健康保険の被保険者間の保険税負担の公平性を確保するため低所得者の保険税軽減措置対象となる世帯の軽減判定所得の引き上げ及び子ども・子育て支援金制度に伴う課税限度額等の整備。	賛成多数（注）	承認
補正予算	第49号 議案	令和8年度伊奈町一般会計補正予算（第2号） ・歳入歳出各963万円を追加し、補正後総額を180億6,784万7千円とする。歳入では、地域未来交付金（デジタル実装型）の交付決定に伴う補助金、子育て支援を用途として受け入れた寄附金の増額及び財政調整基金への繰戻し。歳出では、歳入の補正に伴う財源内訳の変更及び役場庁舎整備事業、介護保険特別会計繰入金、国民年金事務費、北保育所及び南保育所の施設改修事業・施設管理事業の増額。	賛成多数（注）	原案可決
		第50号 議案 令和8年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第1号） ・歳入歳出各51万5千円を追加し、補正後総額を33億6,857万7千円とする。歳入では、一般会計繰入金、歳入では、介護保険システム改修費の増額。	全会一致	原案可決
	財産	第51号 議案 財産の取得について（町立小中学校学習用端末購入） ・町立小中学校学習用端末の取得について、一般競争入札の結果、株式会社エーティーエルシステムズ北関東オフィスと2億5,204万4,336円で、物品売買契約を締結。	全会一致	原案可決
議員提出	意見書	議第2号 生徒の声を尊重した県立高等学校の在り方に関する意見書 ・埼玉県及び埼玉県教育委員会に対し、男女別学の県立高等学校に関する方針決定にあたり、共学化が別学を維持するかという結論を性急に導くのではなく、生徒の声を中心に据え、多様な学びの選択肢を尊重した透明性の高いプロセスのもとで方針が決定されることを求める。	全会一致	原案可決

（注）全会一致でないものは下表のとおり。全会一致のものは議員ごとの賛否の表示は省略します。

賛否がわかれた議案の審議結果

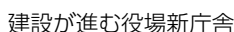
○…賛成 ●…反対

議案名		議員名																結果
		富井 篤弥	仲島 雄大	川内 雅人	木俣美千代	武藤 倫雄	高橋まゆみ	山野 智彦	大野 興一	栗原 恵子	戸張 光枝	藤原 義春	五味 雅美	上野 尚徳	大沢 淳	佐藤 弘一	青木 久男	
第48号 議案	専決処分の承認を求めることについて（伊奈町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-	○	○	○	原案 可決
第49号 議案	令和8年度伊奈町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	●	原案 可決

（注）議長「一」は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。

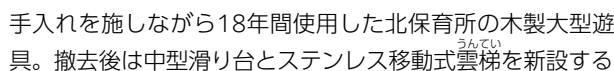
所轄事項
一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

答 現状を把握しており、配置のあり方を改めて検討する。



所轄事項
町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種
各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て
支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習
学校給食関係

年の安全点検で腐朽や劣化も多数指摘されて



し更新する判断をした。
問 新設する移動式雲梯を選定した理由は。
答 子どもたちに「飛びつく」「ぶら下がる」「つかむ」などの基本的な身体能力を遊びながら身につけてもらうため選定した。

※木製大型遊具の撤去に関する反対討論あり。

一般質問

そこが聞きたい



13人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問い質します。6月定例会では、13人の議員が質問しました。下記は本会議での質問事項を掲載しています。6ページから12ページには、主な質疑応答を質問した議員が要約して掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、図書館にある会議録および、伊奈町議会ホームページの会議録や録画でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
6	仲島雄大	●シルバー世代の活躍の場づくりについて ●持続可能な財政運営について ●南小学校通学路の交通安全対策について
6	山野智彦	●シニア向けの起業、プチ起業、フリーランス支援について ●デジタル教科書への移行に対する懸念について ●生成AI活用の光と影について
7	大野興一	●伊奈町の道路行政について ●栄5丁目の一灯点滅式信号機の廃止が検討されていると言うが、その内容について
7	大沢 淳	●循環バスいなまるの廃止とAIオンデマンド交通の導入について ●障害を持った子ども向けの介助用抱っこ紐への支援について ●学校図書館支援員の勤務環境改善と学校図書館機能の充実について
8	川内雅人	●道路や通学路の安全確保について ●街区公園などの維持管理と活用について
8	木俣美千代	●チーム担任制の導入について ●後期高齢者健康診査でフレイルの早期発見を ●災害時における住民の生命と生活をまもる体制整備について
9	五味雅美	●外国人差別を許さない対応を ●不登校親の会への支援を
9	青木久男	●好ましい情報公開のあり方を求めて ●町内での県施工事業について進捗状況や完成年度等を伺う
10	戸張光枝	●持続可能な観光振興と民間連携による滞在型観光の推進を ●アート展の検証と文化芸術の裾野拡大を ●地域防災の強化、電力系統用蓄電所の誘致およびレスキューホテルの活用を ●不登校児童生徒への支援体制の実効性に関して
10	藤原義春	●伊奈町の高齢者を守るために ●AIオンデマンドバスの導入について
11	栗原恵子	●長寿を地域で称える敬老祝金制度の充実について ●特定空き家予備軍への早期介入と地域安全対策について
11	武藤倫雄	●物品購入等の契約の一般競争入札の導入について
12	富井篤弥	●町の公営上下水道事業について ●町の企業誘致戦略を問う ●町民生活を守るため、特定空き家認定の推進と対応を

暮らしを前に進める三つの視点



シニア起業支援、生成AIの光と影



日本維新の会

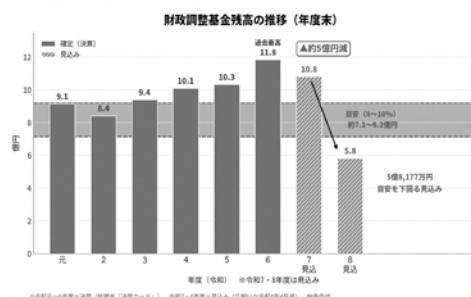
なかじま ゆうた

仲島雄大 議員

シルバー世代の活躍

問 退職教員や専門職などシルバー世代の知識・経験を地域で生かす仕組みについて、相談を案内で終わらせず関係機関と連携し選択肢を整理する考えは。

答 相談内容に応じ関係課・関係機関と連携



財政調整基金残高は1年で大きく減少する見込み

し、既存事業で生かせる可能性や課題を確認。示せる選択肢を整理し寄り添った対応に努める。

持続可能な財政運営

問 令和8年度末の財政調整基金残高見込み5億8177万円は、目安の標準財政規模8

し、10%を下回る。積み戻しと中長期財政見通し公表の考えは。

答 年度末までに目安の8し10%まで積み戻すのが基本。中長期見通しは不確定要素が多く混乱を招く恐れもあり、まず他自治体の手法を調査研究する。

南小通学路の安全

問 南小通学路の一灯点滅式信号機の撤去に伴い、撤去前後の現地確認や地域の声の把握追加の安全対策をどう行うのか。

答 従道路に一時停止標識を設置予定。撤去前に現地確認と速度の簡易計測を行い上尾警察署と情報共有。撤去後も見守りやPTA等の声を把握し追加対策を検討する。



幸福実現党

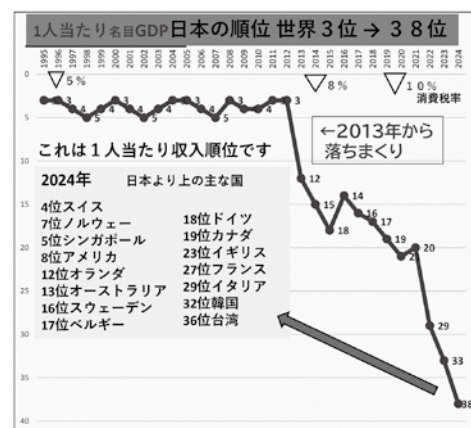
やまの ともひこ

山野智彦 議員

定年後の人生充実に

問 日本経済の没落の中で、町民の充実した人生のため、町がシニアの経験や能力を生かした起業や転職の選択肢を示し、支援する必要があるのでは。

答 大変に意義のある視点であると考えている。



給付金のばらまき・無償化の推進で、結局、増税や社会保険料の負担増となり、消費が減るため日本経済は没落の一途をたどっている。この中で、個人や町を守るための新しい人生プランや町の計画が必要となっている

出典：IMF Databaseを世界経済のネタ帳(<https://ecodb.net/>)で取得、山野作図

問 老後資金の不安解消、生きがいづくり、町にとっては税収の維持、若い年代にとつての負担増の軽減にもなる。町の総合的な方針に位置づけてはどうか。

答 重要な視点として、関係機関との連携や今後の計画を検討する。

問 デジタル教科書の懸念
政府はデジタル教科書も正式教科書とする方針だが町の考えは。
答 紙教材とデジタル教材の適切な使い分けが重要と考える。
問 読書の重要性は。
答 朝読書等で本に親しめるようにしている。
問 生成AIの光と影
児童生徒、若者のAI依存傾向には問題がある。対応は。

答 「考える力、自己決定力、主体性」を守り育てていく。
問 行政としてはAIの活用により、効率化や事業コスト低減を図るべきでは。
答 既に職員へのAI実習研修も進めており、住民サービスの向上につなげていく。

一灯点滅式信号機がなくなる



日本共産党

おおの こういち

大野 興一 議員

問 一灯点滅式信号機

は全国的に廃止予定だが、その理由は。

答 警察署によると、警察庁からの「信号機設置の指針」で、一時

停止の交通規制などにより代替可能な場合は一灯点滅式信号機の撤去を進めているとのこ

と。

問 一灯点滅式信号機

が設置されたのは事故多発地だからだと思いが、設置の経過は。

答 警察署によると、交通事故多発交差点の

防止対策として、道路幅員が狭く定周期式信号機の設置が困難な



事故多発地点であるのに一灯点滅式信号機が撤去される予定

め、一灯点滅式信号機が設置されたとのこと。
道路の損傷について

問 町道4239号線、

4240号線について地域住民から改善要望があったか。

答 早急に舗装修繕工事が必要で、準備を進めている。

問 原因は何か。

答 大型車両の交通量が多いのに対して、道路舗装下の路盤をはじめとする舗装圧不足により強度が低いことによる。

問 大型車の通行実態に応じた路盤改良を検討しているか。

答 舗装圧の見直しや路盤改良を含め検討している。

新しい交通システム



日本共産党

おおさわ じゅん

大沢 淳 議員

循環バス「いなまる」の廃止とA1オンデマンド交通の導入

問 不安と期待が広がっている。住民への十分な説明は。

答 広報やホームページで周知し、シニアスマホ教室や老人福祉センター、各地区、サロ

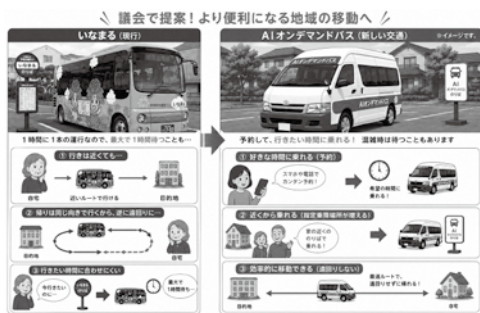
ンなどで説明会を実施する。

問 運行計画は。

答 365日、午前8時から午後6時までとする。

問 運行車両3台で十分か。

答 利用人数をふまえ、A1による効率的なル



「いなまる」からA1オンデマンドバスへ！
みんなの暮らしが、もっと便利に、もっと快適に！

ート運行で可能である。
問 料金体系や妊産婦、老人福祉センター利用者への配慮は。

答 様々な利用者への配慮が必要。総合的に検討する。

障害児向け介助用抱っこ紐への支援

問 日常生活用具給付

等事業への位置付けは。
答 制度面や財政面を含め総合的に検討する。障害者計画策定に伴う調査等を通じニーズ把握を進める。

学校図書館支援員の勤務環境改善

問 勤務環境改善と学校図書館機能の充実

は。
答 任用形態を含め協議を進める。また、図書館システム導入やICT環境改善を検討する。

「町道と公園の維持管理と安全対策」



かわうち まさと
川内 雅人 議員

道路の安全確保

問 過去3年間の車両による人身事故件数は。

答 令和5年が92件、令和6年が73件、令和7年が84件だ。

問 危険個所の保護者への共有は。

答 情報を集約したマップの校内掲示、引き



幅員の狭い町道では、歩行者には危険な箇所が（生成AIで作成）

渡し訓練や入学前保護者説明会で周知している。

問 側溝蓋は歩道か。

答 一定の基準を満たしたものは、路肩だ。

問 路肩とは言い、歩

行に供されている空間なので、安全対策を進める必要があるのでは。

答 歩道は幅員が2m

以上必要なので難しい。グリーンベルトなどで安全確保を進める。

問 道路標示に高耐久素材の活用は。

答 調査研究する。

公園の維持・改善

問 トイレや遊具の有無、公園の造作で違いがあるが。

答 街区公園は誘致距離の目安が250mで、自宅から近く、トイレを設置しない公園も多い。

遊具は地域特性やニーズを参考に整備する。造作の違いは、多様な公園が、住民のニーズに沿うものと考えている。

問 高齢者用遊具設置の推進は。

答 現在6公園で設置しており、要望などを踏まえ、判断していく。

災害時における住民の生命と生活を守るために



公明党
きまた みちよ
木俣 美千代 議員

問 庁舎のエレベーター内に防災チェアの設置は。

答 エレベーター会社と協議を行い検討する。

問 民間井戸の実態把握や協力意向の調査を進め災害時協力井戸制度の創設や災害時井戸の拡充の見解は。

答 民間井戸の実態把握や協力意向の調査を進め災害時協力井戸制度の創設や災害時井戸の拡充の見解は。

問 災害時井戸の新規設置は考えていないが、町民や事業者等が所有する井戸の「災害時井戸」としての指定等について検討する。

答 災害時井戸の新規設置は考えていないが、町民や事業者等が所有する井戸の「災害時井戸」としての指定等について検討する。

問 チーム担任制について複数指導や他の教員との連携はどのような行われているか。

答 チーム担任制について複数指導や他の教員との連携はどのような行われているか。

受付・案内	休憩スペース	トイレ	多目的トイレ	授乳室
受付や案内を行う場所	休憩や待機ができる場所	トイレの場所	多目的トイレの場所	授乳ができる場所
更衣室	シャワー室	給水所	食事・炊き出し場所	物資配布場所
着替えができる場所	シャワーが使える場所	飲料水を確保できる場所	食事の提供や炊き出しを行う場所	支援物資を受け取る場所
救護室	医師・看護士待機所	相談窓口	子どもスペース	ペットスペース
けがや体調不良時に対応する場所	医師や看護師が待機する場所	生活や心の相談ができる場所	子どもが過ごせる安全な場所	ペットと一緒に過ごせる場所
静養スペース	情報掲示板	携帯電話充電コーナー	ゴミ置き場	出入口・避難経路
体調不良者が静かに休める場所	避難所の情報やお知らせを掲示	携帯電話を充電できる場所	ゴミを分別して捨てる場所	出入口や避難経路を示す場所

避難所内で使用するピクトグラムの一例（生成AIで作成）

答 学級担任を中心に、学年職員や関係する教職員が日常的に情報共有を図りながら、児童生徒一人ひとりに応じた支援を行っている。

問 今後、視察やモデル的研究など伊奈町に合ったチーム担任制の研究は。

答 今後も研究する。後期高齢者健康診査でフレイルの早期発見を

問 フレイルリスクのある高齢者の方の伴走型支援は。

答 健診後の継続的なフォローや健康相談、関係機関との連携を強化し、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう高齢者への伴走型支援を推進する。

不登校の保護者の取組みに支援を

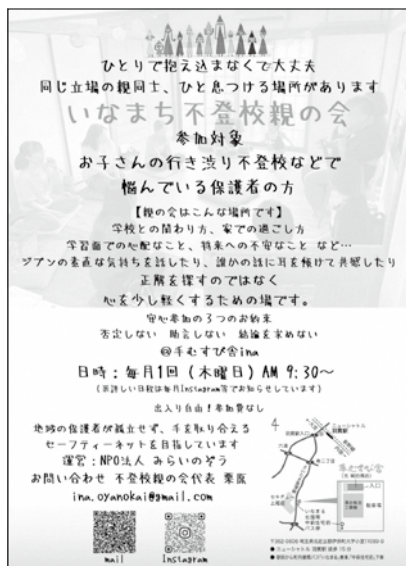


日本共産党

ごみ まさみ
五味 雅美 議員

問 保護者の取組みに後援などできないか。
答 親の会との情報交換を行い、他自治体を参考に支援を検討する。
危険な外国人排外デマ
問 国政選挙で外国人問題が様々言われたが、全国知事会、日本ペンクラブ、NGO諸団体

が一齐に事実に基づかないデマだ、デマ攻撃は許されないと表明し、国の機関も外国人による治安悪化の報道は誤りだと指摘した。
自治法で住民は自治体の役務を等しく受けるとされているが、この住民の要件は何か。



不登校の保護者が取組む交流会や相談会などに、主催や後援などの支援をしている自治体もあります

答 町に住所を有する者で、国籍は問わない。
問 デマで外国人を標的にするのは、国民の苦難の真の原因を覆い隠し外国人のせいだと言って国民に不安・不公平感を煽るのが目的だ。矛先は必ず他の弱者にも向けられ、戦争や悪政の推進力にしてきたのが歴史の教訓だ。日本の外国人差別はアジア諸国への侵略、植民地支配で作られ、今でも政府の外国人政策は管理・取締り中心で人権の視点に欠ける。町の取組みはどうか。
答 デマで社会不安を煽るのは容認できない。正しい情報提供に努め、国籍等に関わりなく誰もが暮し易いよう周知・啓発に取組む。

好ましい情報公開のあり方を求めて



立憲民主党

あおき ひさお
青木 久男 議員

問 昨今の開示件数及び内容はどうか。
答 町情報公開条例に基づく開示件数は令和3年度以来47件、58件、48件、49件、昨年度が44件となっている。内容は入札やプロポーザルに関するもの、その他町の地図情報など多

岐にわたっている。
問 ネット時代の情報公開はどうあるべきか。
答 近年はインターネットやSNS、生成AIの普及により、情報収集の手段が多様化する現代社会の中で、いつでも、どこからでも、わかりやすく必要な町



検索エンジンやAIはCSVなど機械的形式でWEB掲載された情報は瞬時に集められる。一方、一覧性のないばらばらな情報は苦手で、紙だけの情報に至っては完全にお手上げ状態になる(生成AIで作成)

の情報キャッチできる環境づくりが重要だ。
問 いろいろ使っていると、現在の検索エンジンや生成AIは関連情報がひとまとめになっているとデータ収集が速やかに対処できる傾向があるように思える。町は施設利用状況など住民から問合せの多い情報は一覧表などを作成し、検索しやすい形で公開する体制作りが必要でないか。
答 情報を一覧形式で整理し公開することは住民の利便性の向上につながるだけでなく、情報を共有・活用するうえでも有効な手法と考えている。
今後、ニーズなどを基に検索しやすい情報提供を研究していく。

民間連携による持続可能な観光振興を



公明党

戸張 光枝 議員

問 回遊性向上に向けた充実策は。

答 今後、AIオンデマンドバスの活用も視野に、町内回遊を促進し消費拡大につなげる。

問 町のPRパネルを物流車両へ掲示し全国を走行してもらうことで知名度向上や情報発

信につながるが見解は。

答 町外へのPRは重要、物流車両の活用も含め、効果的な情報発信手法を検討していく。

アート展の検証と文化芸術の裾野拡大を

問 初回開催で見えた課題は。

答 運営は概ね良好で、



自分好みのアバターに変身、カメラとマイクはOFFでもOK。夢中になれるオンライン学習の早期導入を

新規出展もあった。今後は町美術家協会の経験と知恵を生かしより

良いアート展を目指す。要配慮者等向けレスキューホテルの活用を

問 レスキューホテルに関する協定締結や導入の可能性は。

答 導入は課題がある。協定締結は研究する。

不登校児童生徒への支援体制の実効性

問 タブレット貸与済みの不登校児童生徒数と全体に占める割合は。

答 令和7年度の不登校児童生徒128名のうち、タブレット活用は58名(45・3%)であった。

問 県メタバース事業の未活用理由と今後は。

答 今後活用を検討していく。

AIオンデマンドバスの導入について



新政伊奈

藤原 義春 議員

AIオンデマンドバスの運賃

問 埼玉県鳩山町では、「はとタク」と親しまれて、年間2万4千人の利用者がいる。鳩山町を参考にし、町内なら運賃200円で運用してほしいが、町の見解は。

答 運賃については、利用者負担や民間のバスやタクシーの運賃、運行経費との収支の関係を踏まえて今後決定する。鳩山町の例は参考とする。

問 鳩山町では、はとタクに関わる町予算額の8割の特別交付税が



循環バス「いなまる」が廃止され、AIオンデマンドバスが導入されます

措置されているが、町の見解は。

答 伊奈町は、財政力指数により、措置率は約4割である。

伊奈町の高齢者を守る

問 長寿クラブの活動支援は充分に行われているか。

答 町では、長寿クラブへの補助金の交付により、運営費の支援を行っているほか、地域でのコミュニケーションの円滑化を図るため、高齢者への補聴器購入に対する助成も始めた。

問 長寿クラブの加入率の低下や活動の固定化といった課題を認識しているか。

答 高齢者の生活様式や価値観の多様化により、この課題を認識している。

特定空き家予備軍への早期介入



浜政会

くりばら けいこ

栗原 恵子 議員

問 空き家の改善状況と管理不全空き家等への対応は。

答 令和4年度調査で確認した空き家232件のうち約20%の46件が改善された。通報は、令和7年から8件あり、その内、近隣に悪影響を及ぼす恐れがある4

件の所有者と連絡のうえ適正な管理を促している。管理不全空き家等

または特定空き家等に該当する可能性がある案件は2件あり、現地調査や助言・指導を行ったうえで、改善が見られない場合は勧告・認定を行い、固定資産税

の住宅用地特例解除につなげる。

敬老祝い金制度の充実

問 敬老祝い金制度の成果に対する認識は。

答 高齢者の励みや生きがい、地域で高齢者を敬い支える意識の醸成に一定の成果があると考えている。

問 100歳以上への祝金制度の見直しは。

答 高齢化の進行を踏まえ、100歳・105歳など節目ごとの支給も検討すべき視点と認識している。今年度中に現行制度との比較試算を行う。

問 地区敬老会の全地区実施に向けた取組は。

答 今後3年程度を目途に全地区実施を目指し、事例紹介や運営支援などを行っていく。

今春から入札方法変更



浜政会

むとう みちお

武藤 倫雄 議員

問 改正点はどうか。

答 建設工事等に加え、設計金額1000万円以上の物品購入や業務委託も一般競争入札となる。また、これまで

2者以上の応札が入札成立の条件だったが今後は1者でも成立する。建設工事のように

問 改正点はどうか。

答 建設工事等に加え、設計金額1000万円以上の物品購入や業務委託も一般競争入札となる。また、これまで

2者以上の応札が入札成立の条件だったが今後は1者でも成立する。建設工事のように

企業規模等のランクにより入札できる企業の大小をわかる制限は。

答 ない。今後も導入する予定はない。

問 最低制限価格の設定はあるか。

答 業務委託では一部ある。物品購入はない。今回は応札が少な

かったが改正の周知や過去の業者への通知は行ったのか。

答 町ホームページで周知した。業者への通知は行っていない。

町内の中小・小規模事業者は金額勝負で大手にはかなわない

問 伊奈町に本社があり町に納税をして、日頃から地域の見守りや災害時支援協定を締結している事業者には入札金額に対して、1、2%のインセンティブを設けてはどうか。

答 感謝はするが、できかねる。

問 地元優先はなく徹底して歳出削減していくということか。

答 価格面と町内事業者育成面に十分配慮しながら適切に執行する。

そのまま放置していませんか？
司法書士による
**空き家・相続登記
電話相談**

相談料 無料
《開催日時》
毎月第1・3金曜日
(お昼日、夜間相談、お昼間相談)
午後6時～午後8時
☎ 048-838-1889
(通話料は有料です)

《こんなお悩みありませんか？》

- 自分の家が空き家になっているが、どうしたらよいかわからない
- 自分が亡くなった後、自分の処分された家屋が、知らないようすのうちに壊れてしまっている
- 不動産を相続したが、名義変更の手続きがよくわからない

埼玉司法書士会

空き家は早期の相談・対応による予防対策が重要である
(出典) 埼玉司法書士会「空き家・相続登記 電話相談」チラシ



印刷・製本業務も4月の一般競争入札で業者決定しました

町民生活を守る公営水道の堅持を



改新みらい
とみい あつや
富井 篤弥 議員

問 水道料金の長期的な今後の見通しは。

答 今回の上下水道料金は令和12年度迄の5年間、安定的に事業を持続できる設定とした。

問 町民生活を守るため公営水道事業を維持していくことが求められるが、水の官民連携

について町の考えは。

答 上下水道は重要な社会基盤であり、その運営は、町が役目を果たすべきと考えている。一方で事業の効率的一つ安定的な維持管理や更新の手法を調査・検討する必要がある、下水

水道事業は今年度、ウ

伊奈町の上下水道事業について

	上水道料金の増進度	下水道料金の増進度
伊奈町	2. 1 2	1. 9 2
近隣事業体の平均	1. 5 5	1. 8 6

ポイント

増進度や累進度が1より大きくなるほど、大口利用者（事業者等）の単価が高くなり負担が重くなる。小口利用者（一般家庭）の負担は相対的に軽くなる。伊奈町の上下水道料金は、周辺事業体と比較すると、小口利用者に比較的に優しい料金設定となっている。

水の官民連携についての町の考え方

上水道事業	下水道事業
官民連携の検討の必要性は生じていない 備考：効率的な運営という観点からは、水道広域化が選択肢として考えられるところである	今年度、ウォーターPPPの導入可能性調査を実施する 備考：下水道事業の経営改善策を探ることが目的で、民営化を前提とするものではない

本資料は一般質問の町の答弁より富井作成

ウォーターPPPの導入可能性調査を実施する。

問 この答弁について、上水道事業も、その必要性を考えているのか。

答 上水道事業は、現時点で官民連携の導入可能性を検討する必要性は生じていない。

特定空家認定の推進と毅然とした対応を

問 特定空家等に認定後、住宅用地の特例解除までに経る段階は。

答 所有者が指導に従わず改善の意思がないと判断後、町は速やかに勧告し、それを所有者が受けた時点で住宅用地の特例解除となる。

問 今後、特定空家等の認定物件は、内容や経過を公表すべきでは。

答 公表のあり方を検討し、取り組んでいく。

新庁舎建設特別委員会

6月4日に第31回新庁舎建設特別委員会が開催され、進捗状況や今後の工事などについて、報告と質疑が行われました。

6月中旬からは免震下部基礎の施行としてコンクリートの打設が始まり、大型クローラーが組み立てられました。7月には免震基礎や免震工事、8月には鉄骨の組み上げが始まる予定で、当初予定から遅延はないとの説明がありました。

続いて全般に関しての質疑がありました。

問 町内業者への発注状況は。
答 プロポーザル時点では、

合計約7億円が地元発注を想定しており、令和7年度は合計2・7億円が発注された。

問 最終受注は町内業者か。
答 佐藤工業株式会社からの発注先で、最終受注業者は未確認だ。

問 現在の調度品を新庁舎でも利用するものが多くあるが、基準は設定されているか。
答 確認し、報告する。

問 ソトニワ（庁舎東側広場）に忠次公像が設置予定だが、防災拠点でもあるので、広く使えるようにした方がよいのではないか。
答 指摘通りの面もあるので、銅像寄附団体とも協議する。



組み立てられた大型クローラー（キャタピラ）クレーン。写真はクレーンを2つに重ねていますが、最高到達点は約65mです



「生徒の声を尊重した県立高等学校の在り方に関する意見書」を県に提出

生徒の声を尊重した県立高等学校の在り方に関する意見書

埼玉県内には、長年にわたり独自の歩み、校風及び特色ある教育実践を積み重ねてきた男女別学の県立高等学校が12校存在し、地域社会における多様な学びの選択肢として重要な役割を果たしている。

令和5年8月30日、埼玉県男女共同参画苦情処理委員は、埼玉県教育委員会に対し、県立高等学校における共学化の早期実現を求める趣旨の勧告を行った。男女共同参画社会の実現は重要な課題であり、学校教育においても尊重されるべき理念である。

一方で、教育の在り方は制度の形式のみで一律に判断されるべきものではなく、生徒一人ひとりが自らに適した学習環境を選択できることも重要な価値である。県教育委員会が令和6年4月から5月にかけて実施したアンケートでは、共学化した方がよいとの回答は中学生18.7%、高校生7.8%であった。他方、共学化しない方がよいとの回答は中学生19.3%、高校生57.2%であり、中学生では、どちらでもよいとの回答が56.2%と最も高い割合を占めている。この結果を踏まえれば、少なくとも現時点において、共学化を積極的に求める意見が多数であるとは言い難く、とりわけ当事者である在校生の意向を慎重に受け止める必要がある。県教育委員会は、令和6年8月22日に提出した措置報告書において、共学化に向けた検討を進める考えを示し、令和7年度には、共学化に関する県民の意見を丁寧に把握するため、意見交換会を実施した。こうした取組を進めている以上、今後の検討においては、意見聴取を形式的な手続きにとどめず、寄せられた意見をどのように分析し、方針決定へ反映するのかを明確に示すことが不可欠である。

本件は、県立高等学校制度の在り方に関する課題であると同時に、伊奈町の子どもたちの進路選択にも関わる重要な問題である。共学化か、別学を維持するかという結論を性急に導くのではなく、生徒の声を中心に据え、多様な学びの選択肢を尊重した透明性の高いプロセスのもとで方針が決定されることが求められる。

よって、伊奈町議会は、埼玉県及び埼玉県教育委員会に対し、男女別学の県立高等学校に関する方針決定にあたり、下記の事項を強く求める。

記

- 1 在校生及びその保護者、進学を検討する中学生及びその保護者等の意見を幅広く丁寧に把握し、単なる意見聴取にとどめず、方針決定に実質的に反映する仕組みを明示すること。
- 2 男女共同参画を推進する視点と併せて、別学がこれまで果たしてきた教育的役割、各校の伝統、校風、地域性、生徒の学習環境及び進路選択への影響を、公正かつ客観的に検証すること。また、現に生徒や保護者の進路選択の一つとして機能している別学については、その意義を十分に踏まえ、現行の別学という選択肢を安易に失わせることのないよう、丁寧かつ十分に検討した上で判断すること。
- 3 対象校、実施時期及び進め方を検討する場合には、在校生、伊奈町を含む県内の受験生及びその保護者に不利益や混乱が生じないよう十分な周知期間を確保し、判断基準、検証結果及び判断理由を県民に分かりやすく公表すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月19日

埼玉県伊奈町議会議長 上野 尚徳

提出先

埼玉県知事 大野 元裕 殿
埼玉県教育委員会教育長 石川 薫 殿

ようこそ！

長崎県西彼杵郡町議会正副議長会



マイナンバーカード利用による書かない窓口整備事業の説明の様子

4月21日に長崎県の西彼杵郡町議会正副議長会（長与町正副議長・時津町正副議長）が、マイナンバーカード利用による書かない窓口整備事業について、視察研修のため来庁しました。当町からは上野議長が歓迎のあいさつをし、DX推進・新庁舎整備室DX推進係が説明しました。

ようこそ！

茨城県つくばみらい市議会



つくばみらい市議会と伊奈町議会の意見交換会の様子

5月11日に伊奈町と友好都市提携協定を締結している、つくばみらい市の議会の皆様が、伊奈町議会との意見交換のために来庁しました。議会の現状等について意見交換した後、伊奈町制施行記念公園内のバラ園を視察されました。

議会報告会を開催します！

開催日 11月14日(土曜日)
時 間 午前10時～12時
場 所 町役場3階全員協議会室ほか

Welcome!

町民のみなさまの
ご参加を心よりお待ちしております！

※具体的な内容については、次回11月発行の議会だより213号でお知らせいたします。

主 催：伊奈町議会
お問合せ：伊奈町議会事務局
電話番号：048(721)2111(代)



「伊奈町情報セキュリティポリシー」

改正について



町では、今年3月27日に「伊奈町情報セキュリティポリシー」の改正を行いました。これは、町が保有する情報資産の情報セキュリティ対策について、基本事項を定めたものです。議員が町から貸与されている情報端末の取り扱いなど、議会にも関わる事項のため、6月8日にDX推進・新庁舎整備室より全議員に対して説明が行われました。議員からは情報端末の取り扱い全般や、人工知能の利用に関する質問などがなされ、これを通して情報管理の徹底について再確認しました。

表紙写真募集



募集内容

伊奈町内で撮影された写真、もしくは伊奈町に関連する写真。写真は、行事、風景、その他季節に合うものを募集します。なお、発行予定月は、2月、5月、8月、11月の年4回です。

応募資格

伊奈町在住、在勤または在学の方。

応募規定

おおむね2年以内に撮影された未発表の写真で、1回につき2枚まで応募できます。

※人物が特定できる場合は、被写体の承諾を受けてください。

応募期間

いつでも募集しております。

応募方法

インターネットでの応募…伊奈町電子申請・届出サービスから「伊奈町議会だより 写真公募」を選択し、必要事項の入力と写真を添付のうえご応募ください。

持参・郵送での応募…応募用紙に必要事項を記入し、議事事務局へ郵送又は持参にてご応募ください。

※応募用紙は、町議会ウェブサイトや議会事務局にて配布しています。

※応募規定など詳しくは、町議会ウェブサイトでご確認ください。



表紙写真の応募ページ
(伊奈町議会ウェブサイト)

採用された方に
トートバッグを
進呈させていただきます。



あなたの撮影したお写真が表紙に！



議会傍聴について

議会は本会議以外も傍聴できます！

【傍聴できる議会】

- ・本会議（報告や質疑、討論、採決、一般質問など）
- ・常任委員会（総務建設産業常任委員会／文教民生常任委員会）
- ・特別委員会（新庁舎建設特別委員会／予算特別委員会／決算特別委員会）

※委員会は、議案や事業等の内容を詳しく審議する場です。議員と町執行部による活発な議論から、町政の現在が見えてきます。

なお、インターネット中継や録画は、現在、本会議のみ視聴できます。録画は閉会后、2週間ほどで視聴可能となります。

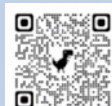
次回
.....
定例会
9月1日(火)
開催予定です



本会議場傍聴席

傍聴は簡単です。ご覧になりたい議会がある日に議事事務局へお越しいただき、簡単な手続きで傍聴できます。日程や詳細は、伊奈町議会ウェブサイトをご覧ください。また、インターネットでも中継や録画をご視聴いただけます。

議会を傍聴してみませんか



(ネット中継)

議会クイズ

クロスワードクイズ
第65弾です。

1	A		6	F		11
	G		7		9	C
2		4	B		10	E
3			8			
		5		D		

応募方法

★はがきに答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、

〒362-8517

伊奈町中央四丁目355番地

議会広報委員会

までお送りいただくか、二次元コード(伊奈町電子申請・届出サービス)↓「議会クイズ」から応募ください。



「議会クイズ」QR ▲

タテのカギ

1 口が悪いが心は通じる仲間

4 高い効果が期待できる温泉

6 急な〇〇にスロープや手すりを設置します

8 ふわふわしたものの川と言われたら合言葉で何と返す?

11 ゴスペルの元々の意味は?

ヨコのカギ
1 地球温暖化で厳しさが増す夏の〇〇対策

なお、本誌へのご意見やご感想などありましたら、あわせてお寄せください。

☆締切 8月31日(当日消印まで有効)

正解者の中から抽選で5名の方にトートバッグを差し上げます。

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

前回の答え

答え「ムセンヤマ」

応募総数 47名

正解者 47名

2 冬に空から降る白い結晶
3 泳げない人の強い味方
5 緑〇〇〇な伊奈町
7 花火の原料
10 ツルが美しく踊る姿を「ツルの〇〇」と言う

問題

ABCDEFGHIJの順に並べた言葉は何でしょうか。

答えのヒント

放置された住宅の処分や活用を進める町の事業は?

伊奈町中央四丁目355番地
議会広報委員会行
362-8517
切手 85円

答え(例) (A)(B)(C)(D)(E)
郵便番号・住所
氏名・年齢
電話番号
ご意見・ご感想など(あれば)



※色は選べません

トートバック

読者の声

一部掲載

◆いつもお母さんと楽しんで議会クイズをやっています。知らない言葉を知るきっかけになるのでもって勉強になります。(10代)

◆議会クイズ第1弾からやってみよう。本にないですか?(10代)

◆彼女と一緒にやってお話のネタとして話せて楽しい時間を過ごしています。(20代)

◆家族で楽しく解かせていただきました。(30代)

◆トートバックを持って犬の散歩をしたいです。(40代)

◆子供達にも町の取り組みを教える良いきっかけになって、良かったです。(40代)

◆伊奈町の新しい庁舎が楽しみです。(50代)

◆議会の傍聴気になります。次回参加しようかな?(50代)

編集後記

梅雨を迎え、雨音に季節の移ろいを感じる頃となりました。本号では、6月定例会での審議内容や一般質問の概要を中心に、限られた紙面の中で、町民の皆さまに少しでも分かりやすく伝えるよう、見出しや写真の配置、言葉の選び方にも配慮しながら編集しました。議会であられる議論は、道路、防災、子育て、福祉など日々の暮らしと深く関わっています。だからこそ、難しく感じられる内容も身近な町の動きとして受け止めていただける紙面を目指しました。本紙が議会と町政に関心を持つ一歩となり、皆さまの声を議会へ届けるきっかけとなれば幸いです。今後も開かれた議会を目指します。

(仲島雄大)



議会広報委員会

委員長 高橋まゆみ
副委員長 富井 篤弥
委員 五味 雅美
委員 藤原 義春
委員 栗原 恵子
委員 山野 智彦
委員 山本 美千代
委員 川内 雅人
委員 仲島 雄大